



# 平成30年度 食育の取り組み 甲州市立祝小学校



## 《食に関する指導の目標》

- ①食事の重要性, 食事の喜び, 楽しさを理解する。 (食事の重要性)
- ②心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し, 自ら管理していく能力を身に付ける。 (心身の健康)
- ③正しい知識・情報に基づいて, 食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。 (食品を選択する能力)
- ④食物を大事にし, 食物の生産などにかかわる人々へ感謝する心をもつ。 (感謝の心)
- ⑤食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。 (社会性)
- ⑥各地域の産物, 食文化や食にかかわる歴史等を理解し, 尊重する心を持つ。 (食文化)

## 《取り組みの様子》 ～ 生活科・社会・総合での食物栽培 ～

1年生は、生活科の授業でポップコーン用のとうもろこしを栽培しました。毎日水やりをして大切に育て、たくさんのとうもろこしを収穫しました。収穫したとうもろこしを乾燥させてから、ポップコーンにしてみんなで食べました。パンパンと音をたてながらポップコーンになるのを見て、大歓声を上げました。

2年生は、生活科の授業でいろいろな野菜を一人一つ育てました。きゅうり、ミニトマト、オクラ、スイカ、枝豆、とうもろこしなどが大きくなる様子に驚き、その様子を詳しく観察しました。そして、自分が発見した野菜の秘密を発表し合いました。大きく育った野菜を収穫し、みんな喜び合いました。収穫した野菜は家族で会話を楽しみながら、おいしく食べました。

3年生は、総合的な学習の時間の授業で校庭の南にある「ぶどう園」で、ぶどうの栽培をしました。地域の方に「ベリーA」と「甲州」づくりの指導・支援をしていただきながら作りました。ジベ処理、ふさづくり、かさかけなどの仕事も体験しました。  
収穫したぶどうは、給食の時間に全校児童でおいしくいただきました。

5年生は、社会科の授業でバケツ稲の栽培を行いました。米を育てるといふことの難しさや八十八の手間を学びながら大切に育てていきました。秋には収穫をし、みんな喜び合いました。



5年生は、昨年に引き続き、食育出前講座をお願いし、甲州市子ども料理教室を行いました。大勢の食生活改善推進委員会の皆さんに丁寧に教えていただき、カラフルカップご飯、高野豆腐のカチカチ甘辛和え、だし香る！すまし汁などを作りおいしくいただきました。この学習を通して、さらに食への関心を高めることができました。

6年生は、学校農園でジャガイモを作りました。家庭科の学習で、各班で計画したジャガイモ料理を作っておいしくいただきました。ジャーマンポテト、ハッシュドポテト、ハンバーグ、スープなどで、新ジャガの味を楽しみました。



栄養士の先生の指導や支援、調理員さんの協力をいただきながら、各学年で、毎日の給食指導、県の食育教材のパンフレットを活用しての指導、「食育カルタ」を活用して指導など、全教科にわたって、食育を実践してきました。  
また、委員会活動の中で、毎日の献立の説明をていねいにしたり、ポスター作りをしたりして、食への関心や理解を深める活動を行ってきました。  
これからも、体験学習を中心に、食育を進めていきたいと考えます。